



馬込だより

第513号
令和4年1月11日発行
大田区立馬込小学校
校長 吉藤 博和

<1月の行事予定表>

日	曜	行事予定
1	土	元旦 
2	日	
3	月	
4	火	
5	水	
6	木	
7	金	冬季休業日終
8	土	
9	日	
10	月	成人の日
11	火	特別時程 始業式 書き初め大会
12	水	給食始 計測（6年） 安全指導
13	木	計測（5年）
14	金	児童集会 計測（4年）大田区書き初め展始 漢字検定（14:15）のため5時間授業
15	土	ものづくりフォーラム
16	日	○
17	月	特別時程 指導課訪問 6時間授業 PUT 低
18	火	計測（3年）
19	水	計測（2年） 小中一貫教育の日 PUT 高
20	木	計測（1年） 大田区書き初め展終
21	金	児童集会 避難訓練（不審者）
22	土	特別時程 土曜公開 道徳授業地区公開講座 校内書き初め展保護者鑑賞日 土曜理科・土曜英語
23	日	
24	月	全校朝会 委員会 PUT 低
25	火	お話会（低） 縦割り班活動（6年不参加）
26	水	PUT 高
27	木	
28	金	馬込ニュース集会 障害理解出前授業（4年）
29	土	○
30	日	○
31	月	全校朝会 クラブ

『子供たちの選ぶ2021年！今年の漢字』

校長 吉藤 博和

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

馬込小卒業アルバムの原稿に一人一人が今年の漢字を選ぶ頁がありました。数えてみると、第一位「楽」…今年は友達といっぱい楽しく遊べた。去年よりも行事がたくさんあった。第二位「笑」…今年は笑顔でいる時間が長かった。マスクでも友達とたくさん笑った。第三位「友」…去年よりも友達とたくさん遊べた。コロナで友達の大切さを再認識。全国の小学生が選んだ漢字の順位と違ったのは、三位のみ。

（全国は、三位が「幸」で、四位が「友」でした。）
コロナ禍において、大人は不平不満に陥りがちですが、子供たちは逞しく前向きです。

オミクロン株の出現など、コロナ禍はまだまだ続きそうですが、子供たちに倣い「できないことを嘆くより、できることを見つけ」、学校・家庭・地域のチーム馬込で取り組んでいけたらと考えます。今年もよろしくお願ひいたします。

大田区小学生駅伝大会の報告

12月18日（土）、区内全小学校5,6年生代表選手が集い、競い合いました。馬込小チームはこの日に向けて早朝練習に取り組んでできました。練習を重ねる毎にタイムが向上していく子供たちに、素晴らしい可能性を感じました。大会でも上位に入り、子供たちは大きな達成感を得ることができました。しかし、結果よりも子供たちが懸命に走る姿に感動しました。頑張ってくれた子供たちに感謝です。



1月生活目標「礼儀正しくしよう」

生活指導部

馬込小学校では、あいさつをすすんでできる児童が多く、とても素晴らしいと思います。また、ニコニコの笑顔であいさつをしてくれると、心の中がとても温かくなります。誰に対しても相手の立場や気持ちを考えて、真心をもって接すると、お互いが気持ちよく過ごすことができます。相手を大切に思う気持ちを態度で示した「礼儀正しい行動」がとれるよう、学校全体で取り組んでいきます。

図工の様子

図工

阿部真央さんの「どうですか、あなたなら」という曲をご存じでしょうか。ありのままの生き方や、自分自身を愛そうとすることの大切さが歌詞に込められた曲です。この歌詞には人の生き方における重要なこと、大人が子どもに伝えていくべきことが歌われているように思います。

AI 技術の進化や情報の高速化が成熟していくこれからの時代、単純な指示問題の解決が AI に代替されたり、自分の生き方を他者と比較したりする機会はますます増えて行くことでしょう。子どもを取り巻く環境は、どうしても「この通りせよ」という指示が多くなりがちです。これからは、「あなたならどうするか」という問いに対して、自分なりの答えや価値を見付け出す力、自分軸を確立した、強い生き方を身に付けることが重要になっていくのではないのでしょうか。

図工という教科も、常に進化を続けています。安心・安全な学びの場はそのままに、表現活動を通して子ども達の「あなたならどうするか」に答える力を、強い生き方を励まし育てていきます。



書き初め大会

国語部

本日、校内書き初め大会を行いました。一人一人が新年の決意を込め、丁寧に力いっぱい書いて作品を仕上げていました。下記の予定で書き初め展を行いますので、ぜひご来校ください。

<校内書き初め展>

保護者鑑賞日：22日（土）

場所：各教室廊下

なお、各学年代表児童2名の作品は大田区小学校書き初め展に出品されます。

<大田区小学校書き初め展>

日時 1月14日（金）～20日（木）

午前9時～午後5時

※ただし最終日20日（木）は午後1時30分まで

会場 大田区池上会館1階 展示ホール

家庭科室の様子

家庭科

10月に緊急事態宣言が明け、およそ1年半ぶりに調理の学習が再開しました。6年生はゆで野菜サラダや野菜炒めなど、5年生はみそ汁の調理に挑戦しました。調理実習へのご理解、持ち物の準備のご協力ありがとうございました。

本校では、感染症対策として1クラスを2グループに分け、最初から最後まで完全一人調理をしています。実習後の試食も黙食を徹底しています。お子さんの振り返りから「一人で調理ができた」という自信や「家では材料を変えてチャレンジしたい」などの意欲を感じました。

家庭科は「自立の基礎」となる教科です。授業で作っておしまい、ではなく、ご家庭で実践してこそお子さんの本物の力となります。3学期もぜひ、ご家庭での実践の機会を設けていただき、お子さんの自立の一步へとつなげていけるようご協力をお願いいたします。